

# タヒチヌイトラベル発 タヒチプチ情報

2010年11月19日発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

みなさま、こんにちは！

雨季を迎えたタヒチは雨季らしい土砂降りの大雨という日もありますが、今年は比較的天候に恵まれており、日中の太陽が高く上がった時間帯は強い日差しが振りそそぎ、南国らしい気候となっております。日の出は5時過ぎ、日の入りは18時過ぎです。昨日は途中まで夕焼けがきれいに見えていましたが、太陽が海に沈んでいく時は雲に隠れてしまいました。

さて、タヒチ島では先週から12月初めにかけて「MARQUIS ART」と「SALON MARQUISES」という、2つのイベントが予定されています。共にマルケサス諸島の工芸品を紹介・展示・販売するイベントです。

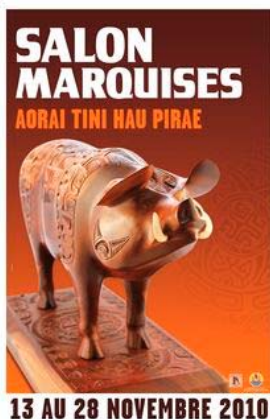
マルケサス諸島は、画家ゴーギャンの最後の地ヒバオア島を含む島々として世界的にも有名な場所ではありますが、タヒチ島より北東に1300km、国内線利用で約4時間半もかかる離れた島々です。しかもその周辺を流れる寒流の影響により各島の周りにはサンゴ礁が育たず、タヒチの多くの島にある様なサンゴ礁に囲まれた美しいラグーンが形成されていないため切り立った断崖絶壁に囲まれた平野の少ない孤島という様相をしています。そんな地理的な要因からも、観光客はもちろん、ローカルの人達もなかなか容易に訪れることが出来ない島であります。

そんなマルケサス諸島では、タヒチの島々の中でも独特の芸術文化が発展しており、特に細かな細工を施したマルケサス彫刻というとローカルの人達にも人気があります。

タヒチの文化や芸術に興味のある人は、ぜひこの機会にマルケサス諸島の芸術品に触れてみてください。

**「SALON MARQUISES」・・・11月13日から28日の間 AORAI TINNI HAU にて開催**

※AORAI TINNI HAU：パペーテ市内からラディソンホテル方面へ約3kmの所にある広場



# 「MARQUIS'ART」・・・11月24日から12月05日の間 ASSEMBLEE DE LA POLYNESIA にて開催

※ASSEMBLEE DE LA POLYNESIA : パペーテ市内 郵便局の裏、道路を渡ったところにある建物



マルケサス模様を施したティキや棍棒

